

THE HEROES

JMX & WMX CATCH UP

注目ライダー直前インタビュー

YAMALUBE RACING TEAM with TEAM KOH-Z

IA2 #36 大倉由揮選手

「チャンピオン目指して 100%集中しています！」



前回中国大会の第2ヒートでIA初優勝をマークした大倉選手。表彰台に1番高いところに立った気分はどうか?

総合も獲れて勝ったことはもちろん嬉しかったんですけど、やっという気持ちとちょっと行けたはずで気持ちがこみ上げてきて、ちょっと複雑な気分でしたね。

もっとってことは、1-1を狙ってた?

もちろんです。いい体制で走らせてもらってるんで、常に優勝とチャンピオン獲得を目標に取り組んでいます。だから達成感はなく、一つクリアできたけど、もっと上のレベルをめざしてやる気になったっていうか、やっというスタートできたって言うか...

IA2は3シーズン目でしたよね?

はい。ただ1年目はアメリカに行っていてフルには走ってないので、キャリアは2年半で感じます。

アメリカはトレーニングに?

そうです。IA昇格が決まって、でもIBの時からIAのタイムを常に意識してたので、実力的にまだまだ通用しないと思って修行に行きました。

その前にもアメリカに行ってなかったっけ?

高校の時1年間留学しました。いずれトレーニングでもレースでも海外で走るようになったら語学は大事なんで、そのための準備のつもりで向こうに行きましたね。

計画的に取り組んできたんですね。そもそもモトクロスやるきっかけは何だったの?

子供の時からスキーとかスノーボードとかマリンスポーツとかお父さんが色々やらせてくれて、最後は空手とモトクロスとどっちを選ぶかみたいになったんですけど、自分の中でモトクロスが一番になっていました。

地元は大阪なんですよ?

四條畷で生まれも育ちも関西です。プロライダーってことでいいかしら?

モトクロスに集中させてもらえるので一応はそうですね。って言うても実家暮らしですけど。できるだけ節約して、その分シーズンオフはアメリカにトレーニングに行きたいし、もっともっと鍛えたい。

キッズの頃からずっとヤマハだよ?

始めたのはPWですけど、当時50も4stになり始めて、ヤマハのTT50がまだ出てなかったからCRF50とそのあとKX65にも乗りました。でもやっぱりヤマハがカッコいいですよ。

キッズ時代は誰に憧れてましたか?

ジュビロレーシング時代の成田さんです。ヤマハを好きになったきっかけですね。

近い将来成田選手と勝負してみたい?

IA1に上がるなら、いきなりトップ争いができるライダーになりたいですね。ベテランが強いのは分かっているし、自分の今の力じゃ良くても10番手に入れるかどうかだと思います。増して成田さんみたいなチャンピオンを目指すには、IA2でやっという勝てたくらいじゃ話にならない。だから前回の1勝はスタートライン。

SUGOは好きなコース?

嫌いではないです。コンディションがどうなるかわかりませんが、ここでI-1決めて後半戦の流れを作りたい。最終的にチャンピオン獲りたいので、安定して勝ち手を増やせればと思っています。

最後にファンの皆さんへのメッセージを。

応援してもらえる走りを見せます。スタート前は緊張しちゃってると思いますが、ガンガン声をかけて貰えたら嬉しいです。

東北勢の活躍に期待するっちゃん 地元選手を応援してくんちえ!!

第2戦関東大会で今季初優勝をマークし、前回中国大会では自身が持つ通算最多記録を157に伸ばしたディフェンディングチャンピオン成田亮選手。ポイントランキングトップで地元に戻ってきた彼が表彰台で決まっって口にするのは「コースサイドの応援があったから最後まで頑張れた」と言う感謝の言葉です。

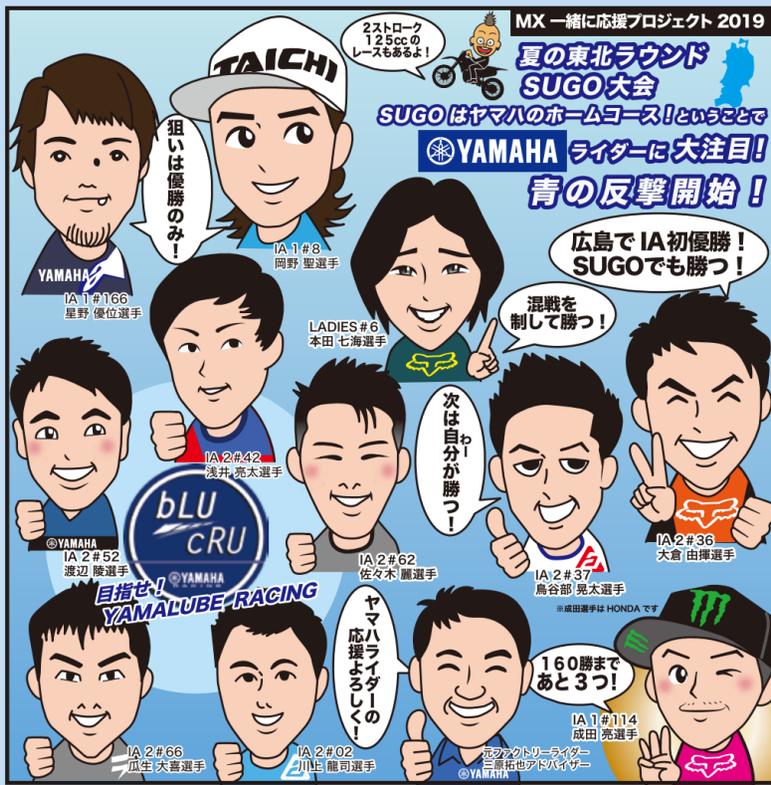
マシンの性能ももちろん大事ですが、他のレースに比べ圧倒的にフィジカルな要素が強いモトクロス。その一方で、誰もが全力で戦っているからこそ最後に勝敗を左右するのは、個々のメンタルの強さだったりします。その気持ちを支えるのが仲間やコースサイドの応援。ヘルメットとゴーグルの中の表情はなかなか見ることができませんが、激しい戦いの中でライダーたちは自分への応援を探し、それをパワーに変えています。

梅雨の最中の開催でマディコンディションになるのか猛暑になるのか。地元開催に気合いを込める東北のライダーたちにぜひ注目してください。

今大会特に期待される地元ライダーと言えば、日本が誇るスーパースター成田亮選手 (#114/ホンダ) が青森県出身で現在は宮城県在住。成田選手と同じ青森出身の川口尚希選手 (#25/スズキ) は現在千葉県在住。今シーズン IA1 クラスにイッパツした岩手県紫波郡在住のライダー横澤拓夢選手 (#322/ホンダ) は前回中国大会で大クラッシュしてしまい残念ながら今回は欠場。白石翔也選手 (#26/ヤマハ) は北海道出身ですが、現在は仙台を拠点にしてレース活動を行っています。ちなみに宮城といえば...熱田孝高さんは今年白石選手のパーソナルアドバイザーとしてレースに帯同しています。

若手中心の IA2 クラスではマディコンディションを得意にする鳥谷部晃太選手 (#37/ヤマハ) と平山力選手 (#47/カワサキ) が青森出身。2年目のルーキー渡辺 陵選手 (#52/ヤマハ) と社会人ライダー藤田 勇選手 (#78/ホンダ) は福島県からエントリー。佐々木 麗選手 (#62/ヤマハ) は宮城県黒川郡在住のライダーです。

IB Open やリレークラス、キッズや今回エキシビジョン開催される2st125 クラスにも地元ライダーが大勢参加しています。名前と年齢、マシンとゼッケン、それに出身が記載された公式プログラムをチェックして、地元ライダーへの熱い応援をぜひお願いします。



VOICE CONTROL

レース直前、地元ライダーからの一言メッセージ

IA1 #114 成田 亮選手 広島はチームメイトと絡んで転倒してしまったので、今回はピンピン取りたい。若干39歳でもこんだけ走れる。モトクロスを楽しみます!

IA1 #25 川口尚希選手 2戦連続地元なので、応援いっぱいあるし少しでもいい結果を残したい。

IA1 #26 白石 翔也選手 今年熱田(孝高)さんにトレーニング見てもらってここまでやって来た結果を出したい。Top10目標に頑張ります。

IA1 #322 横澤拓夢選手 前回広島で怪我してしまい、今は岩手に戻って入院中。今回は欠場になります。シーズン中に絶対復帰するんで、最後のSUGOは期待してください!

IA1 #51 深谷広一選手 今回も前を走るんで応援お願いします。

IA2 #75 鳥谷部晃太選手 ランキング落としてしまってるので、今回と次の藤沢地元の強みで盛り返します。まずは表彰台。もちろん1位狙って行きます。

IA2 #47 平山力選手 去年あと少しのところで表彰台逃したんで、今回こそ立ちたい! マディでもOKなんで応援してください。

IA2 #04 西條悠人選手 結果残せてないけど、ここで表彰台に立てよう頑張ります。

IA2 #52 渡辺 陵選手 ここがホームコース。今できるベストの走りです最後までしっかり戦いたい。

IA2 #62 佐々木 麗選手 調子上がってきてるんで、スタートから前に出て応援したくなる走りをします。単色ウエアが目立ってると思うので注目してください。

IA2 #78 藤田 勇選手 前回やっというポイント取れたので今回は両ヒートポイント獲得が目標です。

第1戦九州大会 熊本県/HSR九州

4月13-14日 天候:曇りのち雨 IA1H1は好スタートを決めた山本が安定したペースで独走し開幕V。スポット参戦の富田に続きディフェンディングチャンピオン成田が3位に浮上しホダタのホームでTeam HRCの3人が表彰台を独占した。H2も山本がスタートから独走。予選から全ラップ1位という山本の後方は、成田とバトルを繰り広げていた富田が転倒して成田が2位、星野優位が3位表彰台を獲得した。 IA2クラスは横山が混戦を抜け出して全日本初&開幕優勝を達成。大倉が2位。1年ぶりに全日本に復帰した平田が3位表初代を獲得。IA2H2は勢いに乗った横山がスタートから逃げ切りこちらもパーフェクトV。2位争いは平田が先行し大倉が3位。

第2戦関東大会 埼玉県/オフロードヴィレッジ

5月11-12日 天候:晴れ IA1H1は抜群のスタートを決めた小方が一気にリードを広げ今季初V。星野優位が2位、深谷が3位表彰台を獲得。H2は成田が先行し小方と山本が成田を追う展開に。互いに牽制し合ったまま膠着したトップ争いは、終盤山本がしかけて小方をパスすると一旦は山本が成田の前に。しかし最終ラップの攻防で、山本のインに割って入った成田と山本が接し山本が転倒。成田が再逆転で今季初、通算156勝目をマーク。小方が2位。山本転倒の際に出た星野優位が3位。山本は4位でチェッカーを受けた。 IA2クラス第1ヒートは、ベテランらしい巧みなレース運びを見せた平田が上位ライダーを次々抜き去って復帰後初優勝をマーク。大倉が2位。後方から追い上げた横山が3位表彰台を獲得。IA2第2ヒートは序盤トップに立った横山が今季3勝目。内田が2位、石浦が3位で全日本初表彰台を獲得した。

第3戦中国大会 広島県/世羅グリーンパーク弘楽園

6月1-2日 天候:曇り時々晴れ IA1H1はホールショットを決めた地元の長門をパスした山本を成田が抜き去ってトップに浮上。その後快調なペースでリードを広げた成田が後続の追撃を受けることなく逃げ切った優勝。山本と小方の2位争いは、小方が先行し2位、山本は3位で成田がランキングトップに浮上。IA1H2は山本、小方、深谷による3台のトップ争いに1周目8番手から追い上げてきた成田が加わって激しいバトルを展開。深谷、小方をパスした成田は、ラストラップ山本に猛チャージをかけると、山本がバランスを崩して成田が接触し両者転倒。このアクシデントで3位争いがトップ争いに変った小方と深谷は、深谷が大逆転で自身2勝目をマーク。小方が2位、成田が3位、山本は4位でフィニッシュした。 IA2ではH1が大城、H2では大倉がクラス初優勝をマークし2-1の大倉が総合V。1-3の大城に続き体調を崩していた横山は4-2で総合3位。

IA1クラス/リザルト&ポイントランキング (暫定)

Table with columns: 順位, No., ライダー, マシン, Rd.1九州, Rd.2関東, Rd.3中国, Total. Lists top riders like 成田亮, 山本 鮎, 小方 誠, etc.

IA2クラス/リザルト&ポイントランキング (暫定)

Table with columns: 順位, No., ライダー, マシン, Rd.1九州, Rd.2関東, Rd.3中国, Total. Lists top riders like 横山 遙希, 大倉 由揮, 平田 優, etc.

IB Open Ranking

Table with columns: 順位, ライダー, マシン, Total. Lists riders like 佐野 基太, 袴田 裕司, etc.

LMX Ranking

Table with columns: 順位, ライダー, マシン, Total. Lists riders like 本田 七海, 内田 優真, etc.

from DIRT to DIRT (泥んこ取材記)「MXING+PLUS19Vol.1は今月末発行の予定です。」

今季ウイメンズ世界選手権に挑戦している LMX ディフェンディングチャンピオン畑樹璃選手の取材で、3月30~31日のオランダ GP に続き、5月18~19日に行われたポルトガル GP に行ってきた。オランダ GP では日本にはないディープサンドコースに苦戦し、ポイント獲得まであと一歩と無念の結果に終わった畑樹璃選手ですが、ポルトガル GP では混戦の中最後まで粘りの走りを見せ14-15位で両ヒート入賞。総合14位、ランキングも21位に食い込むことができました。単身ドイツにホームステイしながら世界にチャレンジしていた畑樹璃選手ですが、現在は一旦帰国して7月末のチェコ大会に向けて調整中。MXING も取材を慣行すべく現在調整中です。 アメリカの AMA MX では富田俊樹、古賀太基、渡辺祐介選手が奮闘中。遅れ遅れになってはいますが、フリーマガジン MXING+PLUS19Vol.1 でレポートする予定です。どうぞ楽しみに!!



Advertisement for Green Club and YAO KAWASAKI with ANNEX CLUB. Includes text: 全日本モトクロス 全力応援!!

Advertisement for Hana Maki (花巻レーシング). Includes text: オラが街のバイク屋さん

Advertisement for Hiro Racing (ワールドキッチン出店中). Includes text: 串焼各種 ビッグバーガー

Advertisement for Bell helmets and DIRT FREAK. Includes images of helmets and text: MOTO-9 FLEX, MOTO-9 MIPS

Advertisement for D.I.D. helmets. Includes text: 高い安全性と安心の品質で、モータースポーツを支えています。